

『吹田保健所地域・職域連携推進事業』で制作した動画について

＜動画のテーマ＞

「それでもあなたは、健診結果を放っておきますか？」

＜動画内容＞

生活習慣病は自覚症状がなく、行動変容に結びつけることが難しいことから、健診を受けた後も健診結果に関心を持ち、放置することで将来起こりうるリスクを知ることができるような内容にしています。

＜視聴時間＞

3分25秒

＜啓発＞

『吹田保健所地域・職域連携推進会議』の構成機関が、各組織で動画を活用し啓発することとしております。

吹田保健所地域・職域連携推進事業について

高齢化が進む中、がん・心臓病・糖尿病等の生活習慣病が増加しており、青壮年期からの生活習慣が、発症に大きく関わっていますが、青壮年層を対象にした保健事業は、地域と職域がそれぞれの法令根拠に基づいて縦割りで実施しており、制度間のつながりがありません。

働く世代の人々が主体的に健康づくりができるよう、地域保健と職域保健が連携し、生涯を通じた健康づくりを支援する地域基盤を構築することが重要となります。

このことから、本事業では、地域と職域の関係機関がめざす方向性を共有し、生涯を通じた健康づくりができる地域基盤を構築するため、『吹田保健所地域・職域連携推進会議』を設置し、市民が生涯を通じた継続的な健康づくり支援を利用でき、健康でいきいきとした生活を送ることができることを目指しております。

吹田保健所地域・職域連携推進会議構成機関

労働者健康安全機構大阪産業保健総合支援センター、全国健康保険協会大阪支部、一般社団法人吹田市医師会、一般社団法人吹田市歯科医師会、一般社団法人吹田市薬剤師会、吹田商工会議所、大阪健康倶楽部小谷診療所、吹田地区栄養士会さんくらぶ、吹田市立保健センター、吹田市国民健康保険室、吹田市地域経済振興室、大阪大学大学院医学系研究科総合ヘルスプロモーション科学講座、大阪府吹田保健所